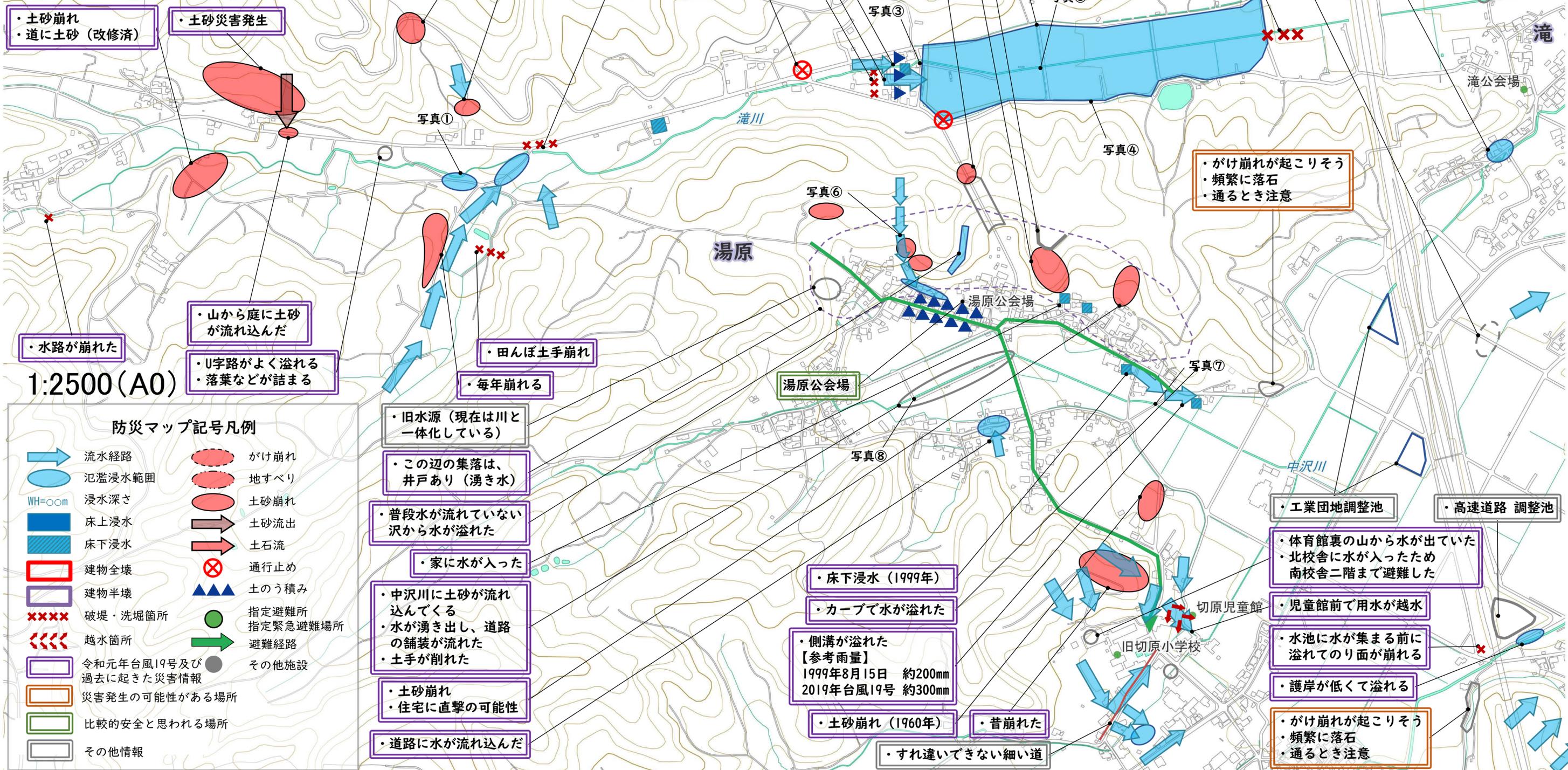




切原地区地域防災マップ (湯原区)
 制作年月: 令和6年2月 長野県地域長野県地域発元気づくり支援金活用事業
 作成: 切原地区、佐久市、佐久市消防団、株式会社千代田コンサルタント



写真①
 写真②
 写真③-1
 写真③-2
 写真③-3
 写真④
 写真⑤
 写真⑥
 写真⑦
 写真⑧

・水路のカーブで水が溢れた
 ・道路が川のようになった
 ・擁壁が崩れた
 ・橋に土砂が溜まる
 ・橋が通れなくなる
 ・土砂崩れが発生し
 道路が崩壊した
 ・水が流れて
 土砂崩れが発生
 ・決壊した (改修済み)

・稲刈りが終わり田んぼ
 の水を切っていたので
 民家の被害が少なく済んだ
 ・崩れ防止の壁を作った
 ・土砂崩れ
 ・住宅に直撃の可能性
 ・湯原公会場へ避難した
 ・トンネル出口が
 土砂崩れ

・稲刈り後の葉が詰まって溢れた
 ・バイパスが稲などで不能にな
 った (牛沢川)
 ・今後、工業用地からの水の流れ
 が集中し、片貝川に流れず下流
 に多く流れ、水田及び住宅へ
 入る可能性あり

・水が溢れて田んぼに溜まった
 ・河床に石がひかれていて
 橋の下に溜まりやすい

・滝川のU字溝の土手が落ちる
 ・現在も崩れたまま土手に
 ゴムシートを引いている

・土砂崩れ
 ・道に土砂 (改修済)
 ・土砂災害発生
 ・山から庭に土砂
 が流れ込んだ
 ・U字路がよく溢れる
 ・落葉などが詰まる
 ・水路が崩れた
 ・田んぼ土手崩れ
 ・毎年崩れる
 ・旧水源 (現在は川と
 一体化している)
 ・この辺の集落は、
 井戸あり (湧き水)
 ・普段水が流れていない
 沢から水が溢れた
 ・家に水が入った
 ・中沢川に土砂が流れ
 込んできると
 ・水が湧き出し、道路
 の舗装が流れた
 ・土手が削れた
 ・土砂崩れ
 ・住宅に直撃の可能性
 ・道路に水が流れ込んだ

・がけ崩れが起こりそう
 ・頻繁に落石
 ・通るとき注意

・床下浸水 (1999年)
 ・カーブで水が溢れた
 ・側溝が溢れた
 【参考雨量】
 1999年8月15日 約200mm
 2019年台風19号 約300mm
 ・土砂崩れ (1960年)
 ・昔崩れた
 ・すれ違いきない細い道

・工業団地調整池
 ・高速道路 調整池
 ・体育館裏の山から水が出ていた
 ・北校舎に水が入ったため
 南校舎二階まで避難した
 ・児童館前で用水が越水
 ・水池に水が集まる前に
 溢れてのり面が崩れる
 ・護岸が低くて溢れる
 ・がけ崩れが起こりそう
 ・頻繁に落石
 ・通るとき注意

1:2500 (A0)

防災マップ記号凡例

	流水経路		がけ崩れ
	氾濫浸水範囲		地すべり
	浸水深さ		土砂崩れ
	床上浸水		土砂流出
	床下浸水		土石流
	建物全壊		通行止め
	建物半壊		土のう積み
	破堤・洗堀箇所		指定避難所
	越水箇所		指定緊急避難場所
	令和元年台風19号及び 過去に起きた災害情報		避難経路
	災害発生のある場所		その他施設
	比較的安全と思われる場所		
	その他情報		